

画家たちのパートナー

その愛と葛藤

千足伸行 著



パートナーつまり連
れ合いによって画
家たちの作品にはどのよ
うな影響が生じたのか。
登場する有名無名13人
（および女流2人）には
良妻も悪妻もいた。愛情
あふれる肖像画を描かれ
たマネ夫人に対し、冷え
切った仲のセザンヌ夫人
は静物並みに描かれ続け
た。モネが妻カミーユを
頻繁に描いたのは、モデ

論創社
2640円

ル代を浮かすためと田舎
暮らしで適当なモデルが
いかなかったためらしい。
金銭面ももとより重要
だった。夫の絵が売れな
い妻は赤貧の暮らしを余
儀なくされたし、売れ行
きに関係なく浪費家の妻
もいた。内縁関係も多く、
シャヴァンヌは夫と死別
した名家出身の77歳と73
歳で結婚した。画家の外
面と素顔のギャップが鮮
やかに描出されたのは貴
重で、興味本位になりが
ちな私生活の裏側を描い
て終わることなく、画家
の生き方と作品の生命力
を掘り下げた、出色の美
術書となった。

(純)